

平成 28 年度 分析・物質技術系講習会報告

高田昇治

工学系技術支援室 分析・物質技術系

1. はじめに

今年度の分析・物質技術系講習会を開催するにあたり、近隣の公的な分析系の機関を訪問することを検討した結果、名古屋市工業研究所を訪問し、分析技術および利用のあり方について調査することを目的とした。名古屋市工業研究所では、中小企業の方々の生産技術の向上、研究開発などを積極的に支援するため、技術相談、各種依頼試験・分析、受託研究、各種技術講演会・講習会などを行っている。特に、依頼分析は、名古屋大学が進める機器の共用化事業と関連が有り、興味あるところであった。

訪問するに際して、事前に課長と課長補佐が名古屋市工業研究所の担当者を訪ねて、系講習会として訪問時のスケジュールや内容について打ち合わせを行った。



写真 1 名古屋市工業研究所の外観および位置

詳細なスケジュールは名古屋市工業研究所側で調整していただいた。そのスケジュールを以下に示した。

開催日時：平成28年9月15日（木）14:00～16:00

開催場所：名古屋市工業研究所

見学スケジュール：

14:00～総務課会議室

「工業研究所の業務について」支援総括室 村瀬氏、

「依頼試験の料金設定について」総務課 廣田氏

14:30～電子技術総合センター

「原子間力顕微について」電子技術研究室 村瀬氏

14:50～研究棟

「SEM・EDXについて」環境技術研究室 浅野氏

「X線回折測定について」環境技術研究室 岸川氏

「ICP発光分光分析法について」環境技術研究室 野々部氏

参加者：分析・物質技術系技術職員 10名 （写真2）

2. 実施概要



写真1 SEM担当者との意見交換

最初に支援統括室の村瀬氏より名古屋市工業研究所の組織や業務内容などに関する全体的な説明があった。研究所に来ているのはどのような方々なのか？など幾つかの質問に答えていただいた。研究所としてどのようなことが求められているかなどを教えていただき、大変感謝している。

その後、我々は二つのグループに分かれて、SEMなどの分析装置の設置された場所を順番に見学し、それぞれの分析装置の担当者より機器の簡単な説明および機器を用いた分析手法などに関する説明をしていただいた。また、機器の管理・運営などについても説明を受けた。（写真1）

今回の機器に関する施設見学は、分析・物質技術系の技術職員にとっては、大学外の我々と関連する職場を見学する極めて貴重な体験であり、知識を広げ、自らのスキルを上げるには良い機会となったと思う。最後に、名古屋市工業研究所の我々の見学に関わっていただいた皆様に感謝致します。



写真2 研究所入口にて